

地域情報

一般社団法人熊本県野菜振興協会 上益城支部

夏秋ナスの出荷が始まっています！

上益城管内で生産されている夏秋ナスは、生産者8名、約1haと小さい面積ですが、県内でも数少ない「ヒゴムラサキ」の産地でもあります。

今年は6月の雨が少なかったため生育も良好で順調なスタートとなりました。しかし、7月上旬の台風や大雨の影響で、葉の擦れ、花落ち等があったものの大きな被害も無くこれから夏に向けて本格的なピークを迎えます。

当部会では、県育成品種「ヒゴムラサキ2号」も全員で導入し、面積の約半分がヒゴムラサキ2号となっています。生産者からは、「従来の品種より色が濃い」「(ヒゴムラサキよりも)果形が良いので箱詰めしやすい」等、良い評価を得ています。また、課題であった「舌出し果」の発生も少なく、品種特性が発揮されていることで秀品率の向上が期待されています。

11月までの出荷期間中、部会員全員が一丸となってナスの品質向上と消費拡大に向けて活動を予定しています。今後は、毎月の現地検討会や目ならし会の開催だけでなく、品評会や販売促進会も計画されていますので、上益城支部としても引き続き支援を行っていきます。



目ならし会の様子



ヒゴムラサキほ場